

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	非該当	改善点・説明
環境・ 体制整備	1	利用者10名に対し、指導訓練室が40㎡以上 確保できているか	100.0%				
	2	職員の配置数は適切であるか（加算申請をしている場合は基準を満たしているか）	100.0%				
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか		83.3%	16.7%		完全ではない。 玄関はバリアフリーではない。
	4	設備などへ安全を配慮した措置がなされているか？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取り付けなど）	50.0%	50.0%			電灯などガラスの飛散防止は行っている。 柱や壁など衝撃吸収の取り付けなし。
業務改善	5	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに広く職員が参加しているか	100.0%				
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100.0%				
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100.0%				
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	33.3%		66.7%		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100.0%				
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100.0%				
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		50.0%	50.0%		初回のみ。 以後、モニタリングにて個別に確認。
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100.0%				
	13	プログラムが固定化しないように工夫しているか	100.0%				
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	100.0%				
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100.0%				
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100.0%				
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	83.3%	16.7%			
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100.0%				
	19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100.0%				
	20	安全に運動遊びができるよう用具の使用方法や支援方法などに工夫や配慮をしているか	100.0%				

	21	お子さんの特性に合わせた支援方法をここに工夫しているか	100.0%				
	22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	100.0%				
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子供の状況に精通した最もふさわしい者が参加している	100.0%				
	24	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100.0%				
	25	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				100.0%	
	26	与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか	66.7%	33.3%			年度初めにとっている。受診の後は気がけて聞いてはいるが定期的ではない。
	27	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		83.3%	16.7%		出来ている所と、出来ていないところがある。相談員との担会の調整があればやっている。
	28	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		16.7%		83.3%	該当者はいないが今後はしていく予定。
	29	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		16.7%	83.3%		担会などで参加があれば情報共有をしているが、コロナにより機会は減っている。
	30	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか	33.3%	66.7%			あらたまった機会はないが施設や公園利用時に自然な流れの中での機会はある。
	31	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			100.0%		
	32	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100.0%				
	33	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		100.0%			必要な助言は行っているがトレーニングまでは行なっていない。
保護者への説明責任等	34	運営規程、支援内容、利用者負担などについて丁寧な説明をおこなっているか	100.0%				
	35	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100.0%				
	36	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100.0%				
	37	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に対し発信しているか	100.0%				
	38	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100.0%				
	39	個人情報に十分注意しているか	100.0%				
	40	HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか	100.0%				
	41	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0%				

	42	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		83.3%	16.7%		ご近所への挨拶まわりのみ。 コロナにより企画はできていない。
非常時等の対応	43	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100.0%				
	44	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出をその他の必要な訓練を行っているか	100.0%				
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	100.0%				
	46	どのような場合にやむを得ず身体的拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか	100.0%				
	47	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	16.7%	33.3%		50.0%	アレルギーの把握はしているがドクターとの連携などはない。
	48	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100.0%				